

DIRECTORY OF PARTICIPANTS

SEMINAR-WORKSHOP ON LOCAL REGIONAL DEVELOPMENT PROMOTION IN THE PROVINCES

July 24-26, 2000
Waterfront Hotel, Lahug, Cebu City

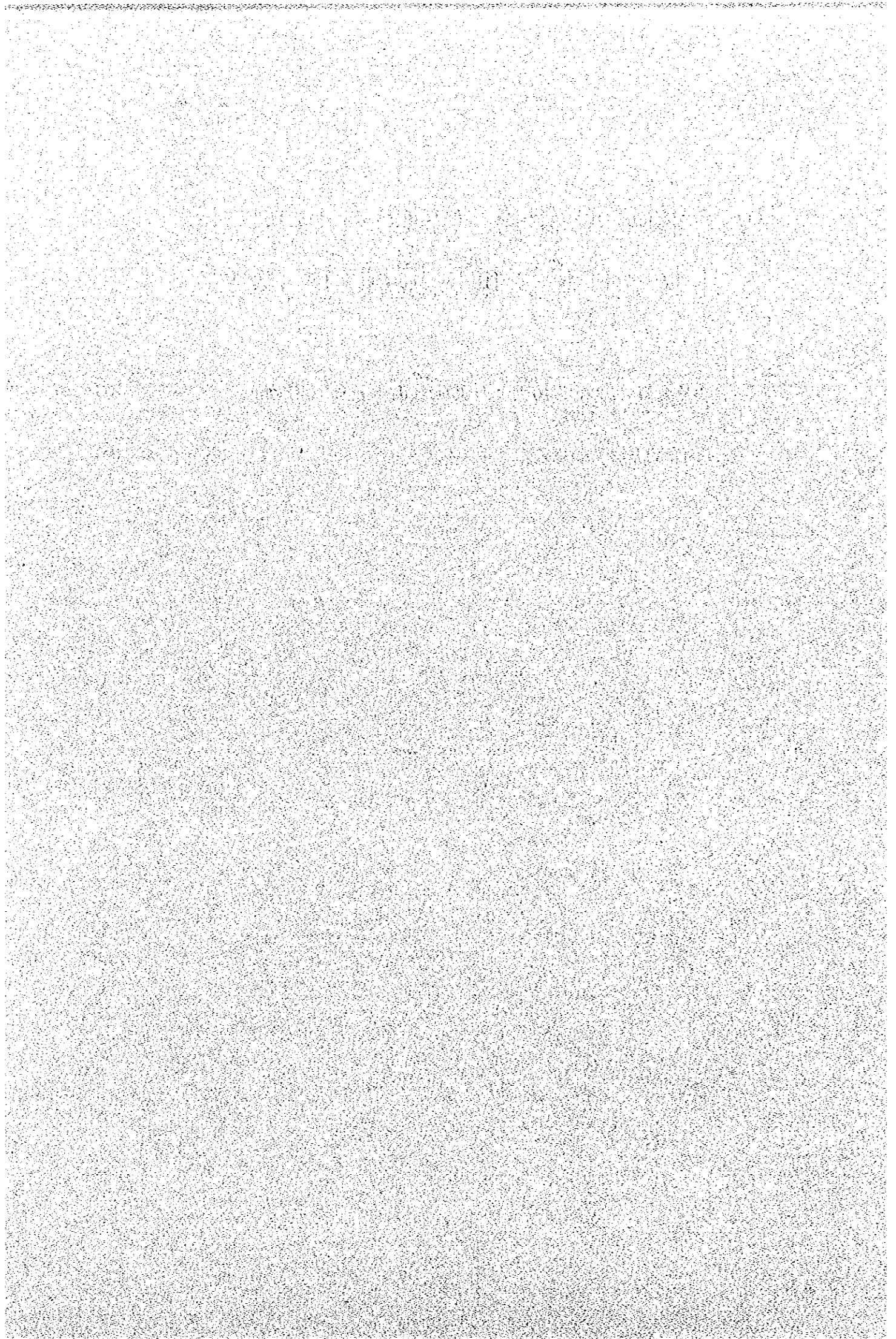
DIRECTORY OF PARTICIPANTS

1. AFABLE	HENRY	M.	PPDC	PPDO, BORONGAN, EASTERN SAMAR	(055) 261-2072/330-1013 Fax 330-1013
2. BABAN	JIMMY	S.	PPDC	PPDO, JORDAN, GUIMARAS	(033) 581-3350- Fax (033) 323-6360
3. BARILE	GLADYS	E.	PPDC	PPDO, MAMBURAO, OCCIDENTAL MINDORO	(046) 711-5003 Fax (046) 711-5003 or 5004
4. BAURE	MERLINDA	O.	PPDC	PPDO, TANDAG, SURIGAO DEL SUR	211-3157 Cell No. 0918 595-95-88
5. BAUTISTA	RENATO	R.	PPDC	PPDO, KALIBO, AKLAN	262-3595 Fax 262-1555
6. BENDULO	FREDDIE	C.	Acting APPDC	PPDO, MATI, DAVAO ORIENTAL	(087) 388-3743 Fax 388-3871
7. BRANZUELA	RAYMOND	A.	Planning Officer II	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, CEBU CITY	(032) 253-15-36 Fax 255-51-49
8. BUYUCCAN	CARMELITA	B.	PPDC	PPDO, LAGAWE, IFUGAO	(074) 392-21-09 Fax (074) 392-21-09
9. CAMBANGAY	JUANITO	G.	PPDC	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, TAGBILARAN CITY	(038) 411-44-15 Fax 411-4406 Email PPDO@bokol-online.com
10. CRUZ	VIRGINIA	L.	PPDO IV	PPDO, MAASIN, SOUTHERN LEYTE	(053) 570-9486 Fax (053) 570-9018 E-mail: rly@synetwork.com
11. CUINAVAN	MARIAN	M.	Acting PPDC	PPDO, BOAC, MARINDUQUE	(042) 332-1002 Fax 332-1520
12. DORMITORIO	BERNARDO, JR.	S.	PPDC	PPDO, SOUTH COTABATO	(035) 490-30-39 Fax 0912515-73-74
13. ESTRELLADA	GLADYS	F.	PPDC	PPDO, SIQUIJOR, SIQUIJOR	(056) 211-1319 Fax 211-1319
14. FIRMANES	OSCAR	F.	PPDC	PPDO, SORSOGON, SORSOGON	(088) 387-0150 Fax (088) 387-1022
15. GOMEZ	FELICISIMO	M.	PPDC	PPDO, MAMBAJAO, CAMIGUIN	(088) 253-1536 Fax 255-51-49
16. JAVELOSA	EDNA	A.	PPDO IV	PPDO, TUDELLA, MISAMIS OCCIDENTAL	(032) 255-51-49 Fax (032) 253-1536
17. LABAREJOS	MELITA	L.	Planning Officer IV	PMO, PROVINCIAL CAPITOL, CEBU CITY	(033) 320-9635 Fax (033) 320-9635
18. LEAL	SIMEON	L.	PPDC	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, ILOILO CITY	(063) 341-5903 Fax (063) 341-5345
19. LOPEZ	CECILIA	R.	PPDC	PPDO, TUBOD, LANAO DEL NORTE	(02) 925-03-72 Fax (02) 925-03-72
20. MAGALLANES	HEMINIA	C.	LG00 IV	BLGS, DILG	(055) 354-1239 Fax 354-1276
21. MAHINAY	LORENZO	S.	PPDC	PPDO, CATARMAN, NORTHERN SAMAR	(053) 321-4284
22. MARTIN	EVELIA	Q.	PPDC	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, TAGLOBAN CITY	(055) 433-2522 Fax (035) 434-6442
23. NACIONALES	EDWIN	N.	APPDC	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, SACOLOD CITY	(036) 540-9655
24. NAVALLASCA	EDGAR	A.	OIC-PPDC	PPDO, SAN JOSE, ANTIQUE	(062) 200-3419
25. NUNAL	RAMON, JR.	T.	PPDC	PPDO, ISABELA, BASILAN	(063) 508-2179 Fax (063) 508-2171
26. PARABA	RENE	S.	APPDC	PPDO, ALABEL, SARANGANI	(035) 422-7794/225-1638 fax 422-7793
27. PEDROSA	EDUARDO	C.	PPDC	PPDO, CAPITOL AREA, DUMAGUETE CITY	(032) 2555-149 Fax (032) 2531-536
28. QUIROGA	ADOLFO	V.	PPDC	PPDO, PROVINCIAL CAPITOL, CEBU CITY	(087) 3883-743 fax (087) 388-3873
29. RABANES	MILAGROS	B.	PPDC	PPDO, MATI, DAVAO ORIENTAL	(087) 3883-743 Fax (087) 388-3873
30. RODRIGUEZ	MA. VICTORIA	G.	Acting PDO IV	PPDO, MATI, DAVAO ORIENTAL	(082) 237-0663/091 7718046 Fax 227-0864
31. ZAPANTA	ANA LEA	A.	CPDC	CPDO, ISLAND GARDEN CITY OF SAMAL, DAVAO NORTE	(064) 201-3023 Fax (064) 201-3024
32. ZARAGOZA	ROMEO	B.	PPDC	PPDO, ISULAN, SULTAN KUDARAT	

IV. 平成 12 年度 (2000 年度)

「フィリピン地域振興コース」

- 8. 実施要領 (2000 年 10 月 1 日より 11 月 5 日まで実施) 165
- 9. 「内発的発展」研修基本テキスト 190



8. 実施要領 (2000年10月1日より11月5日まで実施)

平成12年度
(国別特設：第4回)

フィリピン国地域振興コース
実施要領

平成12年10月

国際協力事業団
中部国際センター

目 次

1. コース名等	167
1) コース名	
2) 研修期間	
2. コースの目的・背景	167
1) 背景・目的	
2) 設立年度及び経緯	
3. 到達目標	167
4. PPDCの業務・位置づけ	168
5. 研修項目	168
1) 地域振興に関する理論と日本の事例	
2) フィリピン国における課題の明確化と必要な対応に関する議論	
3) ファイナルレポート作成実習	
4) 研修フォローアップについて	
6. 研修関係機関及び関係者リスト	172
1) 講師	
2) 訪問先関係者	
3) 国際協力事業団関係機関と業務委託先機関	
7. コースカリキュラム	174
8. 研修員応募資格要件	177
9. 研修実施体制及び運営	177
10. 研修の評価	177
付属資料	
研修員名簿	181
(FY2000, 1999, 1998, 1997)	
年度別・地域別参加研修員数	187
フィリピン行政区分図	189

1. コース名等

1) コース名

和文：平成12年度国別特設フィリピン地域振興研修コース（第4回）

英文：Country Focused Group Training Course in Local Regional Development Support for Planning and Development Officers in the Republic of the Philippines in fiscal year 2000

2) 研修期間

2000年10月1日（月）から11月5日（日）

2. コースの背景・目的等

1) 背景・目的

フィリピン国政府は経済開発及び貧困解消対策の一環として地方経済の活性化と地域振興を重視した政策を採っており、1991年には「地方自治体法」を制定し、国家政府から地方自治体への権限委譲等を進めている。また、我が国の対フィリピン援助の重点項目としても産業分散による地域開発及び地方における社会開発を掲げるとともに、環境対策を重視している。

本研修は、貧困問題を抱える地域では、地方自治体と地域コミュニティが協力して自主的な地域振興（地域おこし）を進める努力が必要との基本認識の下、フィリピン国地方自治体、特に州政府において開発の企画立案、総合調整を担当する行政官（Provincial Planning and Development Coordinator (PPDC)）及びその補佐官（Assistant PPDC）を原則として対象とし、

（1）各参加者の抱える課題、問題点に関する発表と議論、

（2）地域振興に関する理論や実践例に関する講義、

（3）我が国の地方自治体が実施している地域振興策具体例の紹介、調査、

（4）フィリピンの開発事例を用いたアクションプランの作成、

を通じて参加者が、地域振興策を支援するために開発行政能力を向上するとともに、地域コミュニティによる開発活動を促進する能力を高めることを目的とする。

2) 設立年度及び経緯

平成9年度（1997年度）に設立し、同年の研修参加者からの要望を反映するとともに、平成12年（2000年）7月にはフィリピンに中間評価調査団を派遣して現地ニーズの把握等をおこない、カリキュラムに改善を加え、本年度が第4回となる。

3. 到達目標

1) 各自の業務における問題点を確認するとともに、解決の方向性を把握する。

2) 我が国の地域開発に関する取り組みの具体事例とその特徴、考え方を理解する。

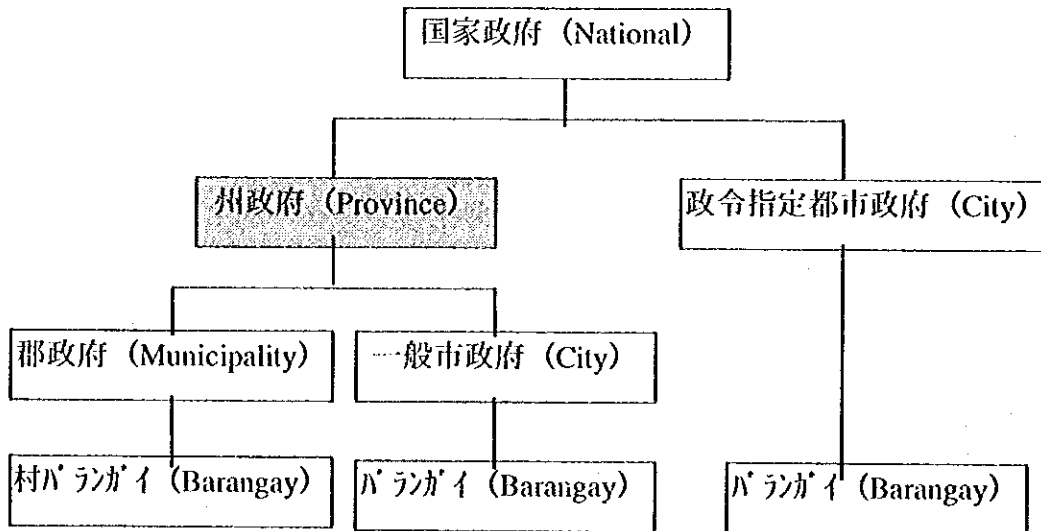
3) アクションプラン作成を通じて、各自の施策立案能力を向上させる。

これらの目標達成のために、5. 以下に述べる内容について、保科秀明コースリーダー、石田滋雄副コースリーダーが全日程に同行し、解説、指導、議論をおこなう。

4. PPDC の業務・位置付け

本研修の参加者である PPDC (Provincial Planning and Development Coordinator) の業務、国内での位置づけは概略次のとおりである。

フィリピンは伝統的に中央集権的な体制にあったが、1991年に「地方自治体法」が施行され、地方分権化を推進した。フィリピンにおける自治体の階層構造は次図のとおりである。



「地方自治体法」によると、各自治体（州、郡、市、村）は、包括的な開発計画を持つことが定められ、その立案組織として開発協議会（LDC: Local Development Council）を各々設置する。LDCは、当該自治体の代表、その自治体管下の下級自治体の首長に加えて、NGO 選出メンバーから成る。

LDCは、(1) 長期、中期、年次の社会経済開発政策及び計画の立案、(2) 中期および年次投資計画の立案、(3) 社会経済開発プログラム及びプロジェクトの優先順位付け、(4) それら開発プログラム及びプロジェクトの実施に伴う調整・モニタリング・評価、をおこなうとともに、上位自治体の LDC は、その管下の自治体の開発計画を審査する権限を持っている。このような場であることから、上級自治体の LDC は下級自治体からの陳情の場という性格もある。

PPDC は州レベルの LDC の事務局であり、LDC が、事務局が作成した開発計画案の承認の場と一般的になっている現状及びフィリピンでは財政当局は会計管理的な役割しか持っていないことから、PPDC は予算の配分も含めて州レベル以下自治体の開発計画、プログラム策定において非常に重要な役割を担っている。

5. 研修項目

本研修は次にある 3 つのパートから構成される。

- 1) 地域振興に関する理論と日本の事例
- 2) フィリピン国における課題の明確化と必要な対応に関する議論
- 3) アクションプラン作成実習

各パートの具体的内容は次のとおり。

1) 地域振興に関する理論と日本の事例

講義

(1) 日本の行財政体系（講義；保科秀明国際協力事業団国際協力専門員）：

10月5日午前

本講義では、本研修受講にあたっての基礎知識として、日本の行財政システムの概要について紹介する。具体的には、日本における中央政府（国家政府）と都道府県・市町村行政の基本的枠組み、地方財政制度について概要を紹介する。

(2) 日本の地域計画体系（講義；沖浦文彦国際協力事業団中部国際センター業務課職員）：10月5日午後

本研修受講にあたっての基礎知識として、我が国の地域計画の体系（物的計画、経済計画）について概要を紹介する。具体的には、全国総合開発計画－大都市圏（首都圏、中部圏、近畿圏）基本計画－都道府県基本計画－市町村基本計画といった流れや、経済開発に係る計画の体系と実際について紹介する。

(3) 内発的発展論（講義；石田滋雄国際協力事業団国際協力専門員）：

10月6日午前

地域開発理論として、1970年代より体系化が進んだ、グローバルな経済活動の一翼を担う形態の経済発展優先ではなく、地域の特質、その保有する資源を自力で活かして変化を導こうとする「内発的発展論」考え方、理論について、フィリピンにおける適用を考えながら講義する。

(4) 県計画行政について（講義；大野明彦愛知県企画振興部企画課課長補佐（企画第1グループ））：10月6日午後

本研修参加者の所属する州政府に該当する県行政の担当者を招き、わが国において県行政が実施している業務、国や市町村との分担も含む地域振興における県行政の位置付けと役割について概要を紹介する。

(5) 県行政による地域振興策（講義；首藤文明大分県企画文化部広報広聴課一村一品運動推進室長）：10月23日午後

大分県は、県当局が主導して開始した「一村一品運動」による内発的な考え方による地域振興策により国際的に有名であるが、県全体として、コンビナートの建設等外発的開発の経験もあり、それらを含めた県としての地域振興政策を講義する。

(6) 国際協力銀行による開発金融（講義；江島真也国際協力銀行開発第一部第3班課長）：10月10日午後

フィリピン国における各種開発事業に対する、我が国からの支援スキームや考え方について、特に国際協力銀行（JBIC）による開発金融を中心に講義する。

(7) 官民の役割分担による地域振興（講義；高原稔地域問題研究所企画部長）：

10月12日午後

中部圏の地方自治体の取り組みを中心にして、行政、民間、地域コミュニティの

役割分担、協同という視点から、意欲的な地域振興の取り組みについて共通する考え方、コンセプトについてまとめるとともに、具体事例の紹介をおこなう。

- (8) 三重県行政における改革の取り組み（行政評価・情報提供等）について
（講義；井ノ口輔胖三重県総務局次長ほか）：10月16日

行政評価（事業評価）、情報公開を中心とした行政改革の取り組みを推進している三重県の事例を、その背景、理念、目的、具体的な進め方について講義し、その考え方と、具体的な導入手法について糸口を理解させる。

- (9) 日本の農業協同組合概論（講義；安倍幸男アジア農業協同組合振興機関調査役）：
10月24日午後

フィリピン国において関心が高く、足助町における調査対象のひとつである農業協同組合について、日本や開発途上国の事例をもとに、フィリピンでの適用や問題点についても触れながら、その概論を講義する。

参考事例見学・調査

- (1) 愛知県足助町；総合事例（10月25日～27日）

豊田市に隣接する足助町は17世紀以来交通の結節点として重要な役割を果たし、現在も歴史的資源、自然資源に恵まれているが、一方で若者の流出等地域を活性化する必要にも迫られている。同町は歴史的資源の活用とともに、新たな名所づくり、国際化展開等まちづくり運動が活発であることから、(1) 日本の市町村行政の一例としてその実際を知ること、(2) その特性や固有の条件を活かした、あるいはそれに対応した各種施策や考え方を学ぶことを目的に2日間見学、意見交換をする。

本調査には、安倍幸男アジア農業協同組合振興機関調査役にもご同行いただき、研修員に解説、情報提供、指導をしていただく。

- (2) 岐阜県東白川村；山村事例（10月20日）

岐阜県東部に位置する同村は、人口約3,500人、村面積の約90%が山林である典型的山村で、檜や茶が産品として有名であるが、地場産業の低迷等により過疎化が進んでいた。これまでも役場や農協を中心とした活性化策をとっていたが、住民参加の第3セクターとして村や企業、村民が出資し（株）ふるさと企画を設立し、山村という条件の下で、民間企業としてのメリットを活かしながら総合的に地域の活性化を図っている。そこで、地域活性化策の一例として同村の活動について学ぶ。

- (3) 三重県鳥羽市（答志漁協）；漁村事例（10月19日）

フィリピンには多数の漁民や漁業に依存したコミュニティが多数あるにも関わらず、一般に各種の組合（Cooperatives）の活動が全般に低調である。また同国は島嶼国であることから、漁村の活性化は重要なテーマである。三重県鳥羽市にある答志漁協は中部圏において有数の活発な活動を展開していることから、漁獲物のマーケティングや分配をはじめ漁協活動を学ぶとともに、漁村コミュニティのまちづくりを見学する。

(4) 滋賀県長浜市・(株)黒壁；平地事例（研修旅行：10月21日）

滋賀県長浜市は日本最大の湖である琵琶湖東岸に位置し、長年湖北地方の中心都市として独自の文化圏・経済圏を築いてきた。しかし近年のモータリゼーションの進展による商業機能郊外化やスプロール化により中心部の求心力低下、機能低下が顕著であった。しかし、歴史的資源を活かしながらも、既存産業と競合しない新たな機能付加を目指して、第3セクター（株）黒壁を設立し地域資源の発掘、活性化をもとにまちづくりを展開し、成功を納めており、活性化事例として視察をおこなう。

(5) 滋賀県甲良町；平地事例（研修旅行：10月22日～23日）

滋賀県甲良町は、琵琶湖の東部湖東平野に位置する人口約8,500人、農業を基幹産業とする町であるが、後継者不足や高齢化等多くの問題を抱えている。そのような中で農業基盤整備において環境保全と開発との両立問題が顕在化してきた。そこで、各種整備事業の計画段階更には整備後の維持管理段階においても住民参加するなど、行政のみではなく住民も主体的に参加あるいは労働力を提供するグラウンドワークを実践していることから、それらの活動について学ぶ。

2) フィリピン国における課題の明確化と必要な対応に関する議論

研修の導入部に実施される「Provincial Report Presentation」は、各参加者が各州の実状、課題等について発表するのみならず、6. 研修関係者に示すコースリーダーのイニシアチブにより、副コースリーダー、講師等及び参加者相互からの積極的な意見、質問も取り入れた議論をおこない、各自の持つ課題を明確化させる。

3) ファイナルレポート作成実習

全体の締めくくりとしてジョブレポート発表会にて明確にした課題を、研修における各種講義、見学、調査を通じて得た情報や考え方・視点などから、自らの業務を短期的、中期・長期的にどのように改善していくか、そのために実施する具体的な行動計画はどのようなものであるべきか、という事柄について、「ファイナルレポート」としてまとめ、それらの発表を通じて議論を実施し、各人の業務の具体的な改善点の明確化と意識付け、研修の成果として取りまとめる。

「ファイナルレポート」の作成形態は、「アクションプラン」として具体的な行動計画を作成したり、業務の改善点について考えをまとめるなど、各研修員の自主性を尊重する。

4) 研修フォローアップについて

研修成果に基づく研修員相互の自己研鑽体制整備に向けた自主的行動が進展しつつある。これまで3回（今回が4回目）に渡り研修を実施してきた中で、本コース参加研修員による「地域振興コース・アルムナイ（同窓会）」結成の動きが、中間評価調査団が実施した技術セミナー（於：セブ市）の場において具体的に討議され、その後各年度毎の代表者を中心とした会議において運営体制の議論も進み、具体化が進んでいる。

これは本来研修事業が目指すべき成果のひとつと言え、今後ともこうした動きを支援することがフォローアップとしてJICAにも望まれる。

6. 研修関係機関及び関係者リスト(敬称略、あいうえお順)

講師

講師名等	依頼先機関	住所	電話	FAX.
1 安部 幸男	(財)アジア農業協同組合振興機関 (IDACA) 教務課	東京都町田市相原町4771	042-782-4331	042-782-4384
2 江島 真也 課長	国際協力銀行(JBIC) 開発第一部第3班	東京都千代田区大手町1丁目4番1号	03-5218-3629	03-5218-3970
3 大野 明彦 課長補佐	愛知県 企画振興部企画課	名古屋市中区三の丸三丁目1番2号	052-961-2111	052-971-4723
4 首藤 文明 室長	大分県 企画文化部 広報公聴課一村一品運動推進室	大分県大手町1丁目1番1号	097-535-1155	097-533-6209
5 高原 稔 部長	地域問題研究所 企画部	名古屋市中区錦1丁目10番27号北14階	052-232-0022	052-232-0020

訪問先関係者

担当者名等	依頼先機関	住所	電話	FAX.
1 井ノ口 輔胖 次長	三重県 総務局	三重県津市広明町13番地	059-224-2101	059-224-2166
2 今井 明徳	東白川村 産業振興課商工係	岐阜県加茂郡東白川村神土548	05747-8-3111	05747-8-3099
3 大竹 詮一 参事	愛知県足助町 企画課	愛知県東加茂郡足助町字宮ノ後26-2	0565-62-2711	0565-62-0606
4 倉田 昭 参事	三重県答志漁業協同組合	三重県鳥羽市答志町241-1	0599-37-2018	0599-37-2911
5 名和 美幸	まちづくり役場	滋賀県長浜市元浜町6-12	0749-65-3339	0749-65-3338
6 宮村 清幸 主幹	長浜市総務課国際交流担当	滋賀県長浜市高田町12-34	0749-62-4111	0749-63-4111
7 山田 禎夫 主任	滋賀県甲良町まちづくり課	滋賀県犬上郡甲良町大字在士353-1	0749-38-5061	0749-38-3421

国際協力事業団関係機関と業務委託先機関

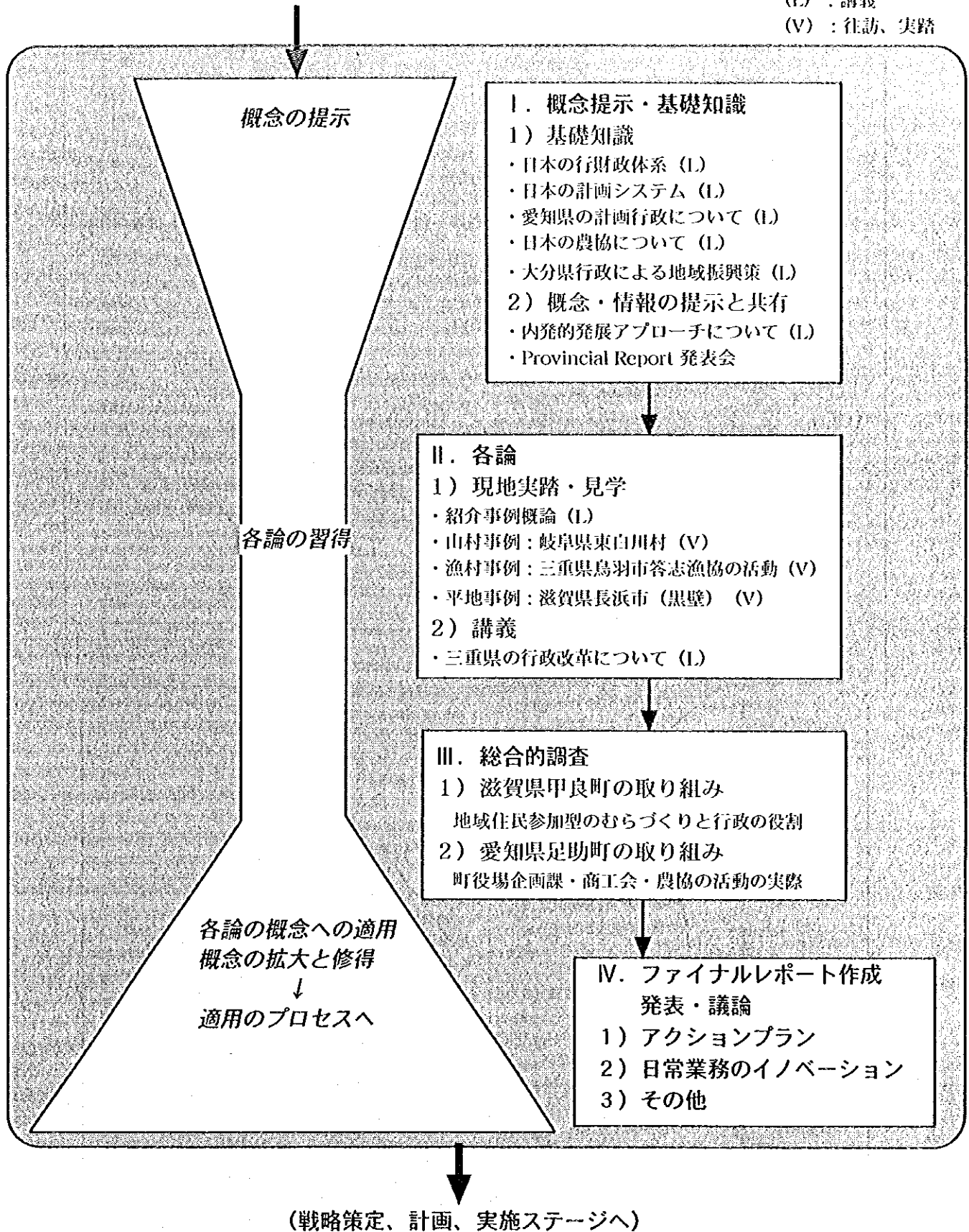
氏名	所屬等		Tel.	Fax.
コースリーダー	国際協力事業団	国際協力専門員	03-3269-3851	03-3269-6992
副コースリーダー	国際協力事業団	国際協力専門員	03-3269-3851	03-3269-6992
業務担当	国際協力事業団	中部国際センター 所長	052-702-1391	052-702-1397
	国際協力事業団	中部国際センター 業務課長	052-702-1391	052-702-1397
	国際協力事業団	中部国際センター 業務課	052-702-1391	052-702-1397
	(財)名古屋都市センター	管理課	052-678-2214	052-678-2211
研修監理担当	(財)日本国際協力センター	中部支所長	052-781-0881	052-781-0869
	(財)日本国際協力センター	中部支所	052-781-0881	052-781-0869

7. 2000年度フィリピン地域振興コースカリキュラム

日	午前 (9:30~12:00)	午後 (13:30~16:30)	場所	宿泊
10月1日	来日 (関西空港)			CBIC
10月2日	ブリーフィング			CBIC
10月3日	大阪→名古屋 (移動)		CBIC	CBIC
10月4日	開講式/オリエンテーション	コースガイダンス (保科・石田)	CBIC	CBIC
10月5日	講義: 日本の行財政体系 (保科)	講義: 日本の地域計画体系 (沖浦)	CBIC	CBIC
10月6日	講義: 内発的発展モデルについて (石田)	講義: 愛知県計画行政について (大野)	CBIC	CBIC
10月7日				CBIC
10月8日				CBIC
10月9日				CBIC
10月10日	Provincial Reportプレゼンテーション	講義: JBICによる開発金融 (江島)	CBIC	CBIC
10月11日	講義: 官民の分担による地域振興 (高原)	Provincial Reportプレゼンテーション	CBIC	CBIC
10月12日	Provincial Reportプレゼンテーション		CBIC	CBIC
10月13日	講義 (見学): 山間部事例→東白川村 (東白川村役場・(株)ふるさと企画)		東白川	CBIC
10月14日				CBIC
10月15日				CBIC
10月16日	講義: 三重県における行政改革について (三重県総務局; 井ノ口ほか)		津	鳥羽
10月17日	研修旅行 (講義及び見学): 鳥羽市 (答志漁協) →名古屋		答志	CBIC
10月18日	研修旅行 (講義及び見学): 名古屋→滋賀県長浜市 ((株)黒壁・長浜市)		長浜	長浜
10月19日	研修旅行 (講義及び見学): 長浜→滋賀県甲良町 (甲良町役場)		甲良	彦根
10月20日	研修旅行 (講義及び見学): 滋賀県甲良町 (甲良町役場) →京都		甲良	京都
10月21日	京都見学→名古屋		京都	CBIC
10月22日				CBIC
10月23日	中間まとめ		CBIC	CBIC
10月24日	講義: 足助町調査総論 (保科)	講義: 日本の農協について (安部)	CBIC	CBIC
10月25日	名古屋→足助町: 移動・表敬・調査1		足助	足助
10月26日	足助町調査2		足助	足助
10月27日	足助町→名古屋、レポート作成	足助調査レポート発表	CBIC	CBIC
10月28日				CBIC
10月29日				CBIC
10月30日	ファイナルレポート作成		CBIC	CBIC
10月31日	ファイナルレポート発表	講義: 大分県行政の地域振興策 (首藤)	CBIC	CBIC
11月1日	ファイナルレポート発表		CBIC	CBIC
11月2日	評価会・閉講式		CBIC	CBIC
11月3日	名古屋→大阪 (移動)			OSIC
11月4日	予備日			
11月5日	帰国 (関西空港)			

2000年度国別特設「フィリピン地域振興」研修概念図

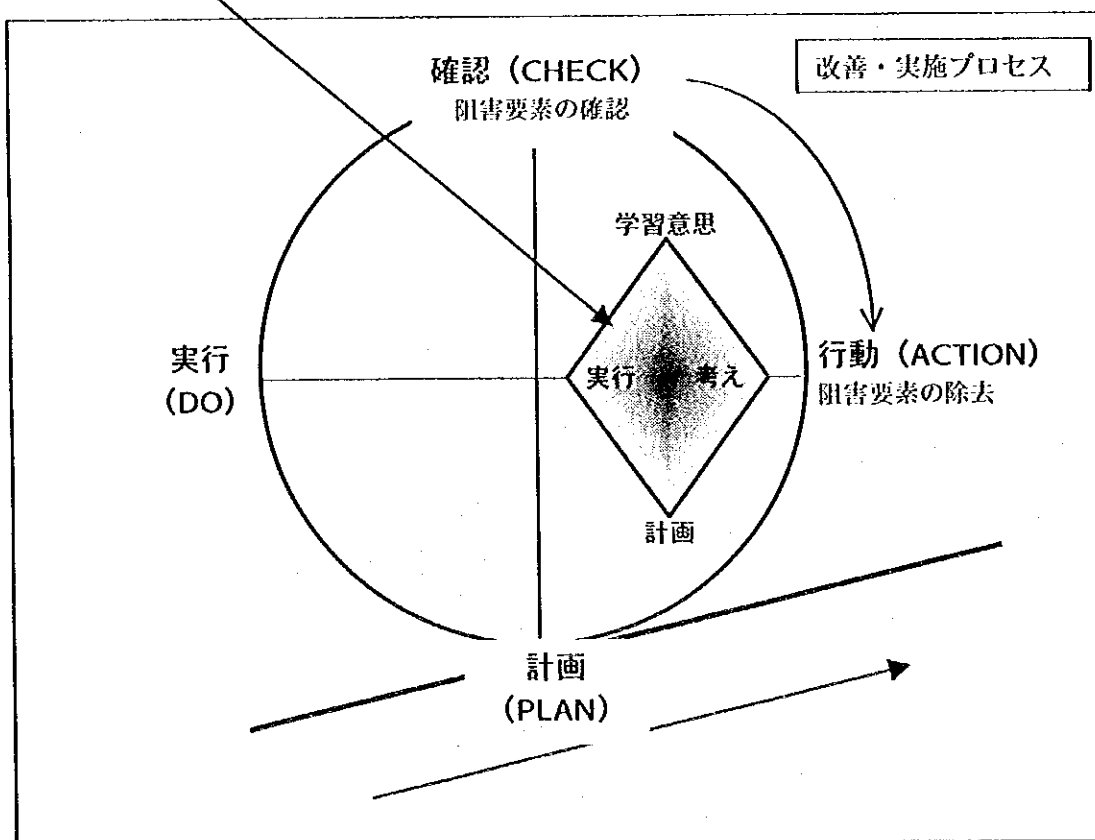
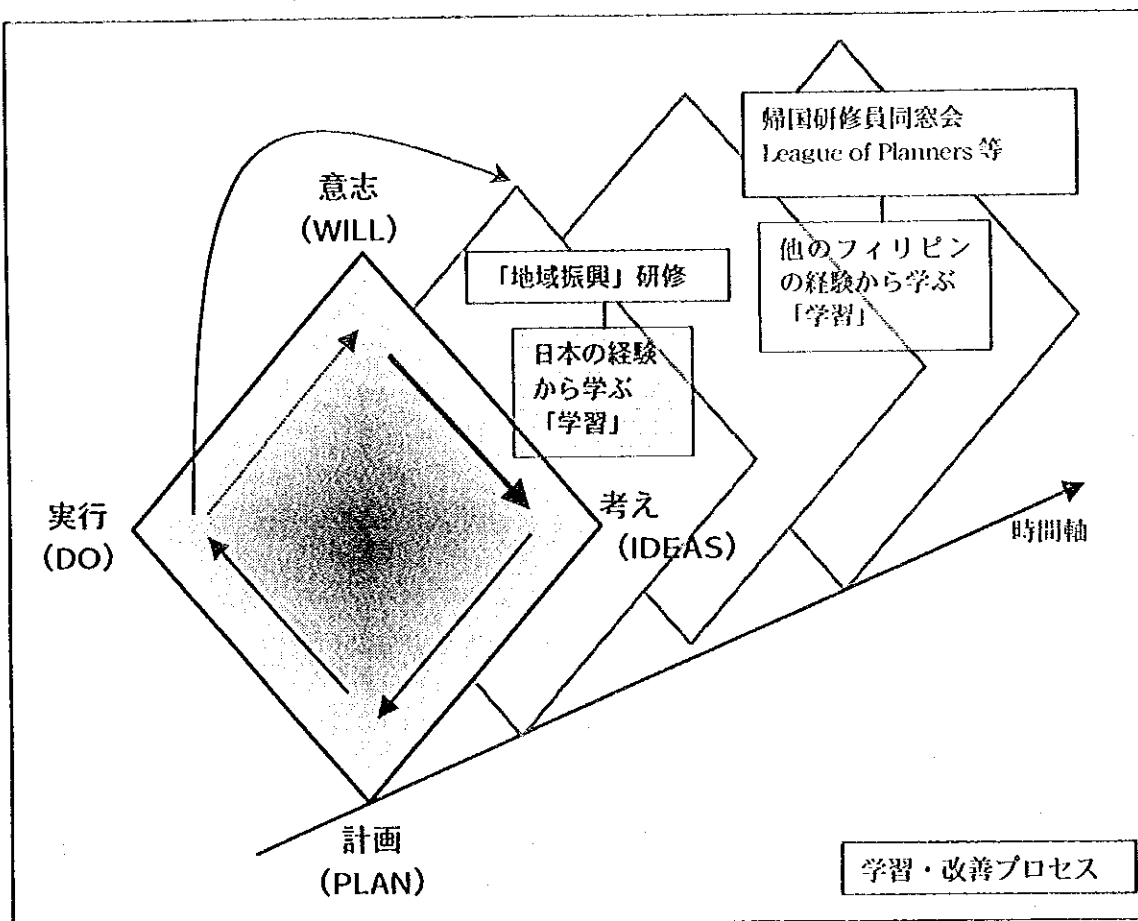
(L) : 講義
(V) : 往訪、実踏



*本概念図整理手法は次の文献に記載された手法を基にしている。

Garry Mitchell, "The Trainer's Handbook" - The AMA guide to effective training-, AMACOM, 1998

地域振興に係る州行政のイノベーションプロセス



8. 研修員参加要件（GIに記載した内容）

- 1) 所定の手続きにより、フィリピン国政府より推薦された者。
- 2) フィリピン国における州政府の計画・開発コーディネーター（Provincial Planning and Development Coordinator; PPDC）またはその補佐官（Assistant PPDC）。
- 3) 大学卒あるいは同等の最終学歴を持ち、5年以上の実務経験のある者が望ましい。
- 4) 年齢45歳以下の者。
- 5) 十分な英語会話及び英語読解力を有する者。
- 6) 心身の健全な者。
- 7) 軍籍にない者。

9. 研修実施体制及び運営

本研修コースは、国際協力事業団中部国際センターが所管する。

コースリーダーは保科秀明国際協力専門員（建築・都市・地域計画）が担当し、副コースリーダーは石田滋雄国際協力専門員（工業開発）が担当する。

コース実施の事務手続き及び連絡調整は事業団との委託契約に基づき、(財)名古屋都市センターが担当する。

10. 研修の評価

1) 評価の目的

本コースの実施状況を明確に把握するとともに、研修成果の測定、分析を通じて当初目標の達成の成否を明らかにし、改善すべき点について今後の研修に反映させることにより、本コースにおける研修内容の改善を図る。

2) 評価の方法

①資料による評価

コース終了時に、国際協力事業団所定の様式によるクエスチョネアを研修員に提出させ、研修内容に対する研修員の理解の程度等を評価する。併せて、研修日程、内容、コース運営等、研修全般についての研修員の感想、意見の記述を求め、それらをもとに研修全般の評価を行う。

②討議・意見交換による評価

コース終了時にエバリュエーション・ミーティングを開き、コース全体についての評価を行う。このミーティングには、国際協力事業団実施担当、受入機関担当、及び研修員が出席し、研修目的とプログラム構成、指導方法、内容の理解度等について協議する。また、コース終了時には、国際協力事業団担当、受入機関担当による反省会を開催する。

付 属 資 料

平成12年度(第4回)フィリピン地域振興コース研修員名簿

List of the Participants in Local Regional Development Support for Planning and Development Officers in the Republic of the Philippines (J-00-20058)
平成12年10月01日-平成12年11月05日(October 1 - November 5, 2000)

コーディネーター: 保科秀明 (国際協力専門家) / Course Leader: Mr. Hideaki HOSHINA (JICA Senior Advisor)
副コーディネーター: 石田雄雄 (国際協力専門家) / Sub Course Leader: Mr. Shigeo ISHIDA (JICA Senior Advisor)
JICA 業務担当者: 沖浦文彦 / Programme Officer: Mr. Fuminiko OKIURA (JICA, CBIC)
JICE 研修監理員: 小林直子 / Training Coordinator: Ms. Naoko KOBAYASHI (JICE)

国際協力事業団 中部国際センター (CBIC)
〒465-0094 名古屋市長区東区龜の井2-73
Tel: (052)702-1391/Fax:702-1397

写真 (Photo)	氏名 (Name)	生年月日 (Date of Birth)	最終学歴 (Final Academic Background)	現職 (Present Post)	連絡先住所 (Address for Correspondence)
	Mr. AFABLE Henry Montes (ヘンリー) D-00-08892	Jul.27.1952 (48才)	University of the Philippines, Diliman (Diploma in Land Use Planning) 93 - 94	PPDC, Eastern Samar (1993-) (東サマール州 企画開発担当)	PPDO, C/F Capitol Building 6800 Borongan Eastern Samar Tel. & Fax. 055-261-2072/230-1013
	Ms. AGUILON Sandra Morillo (サンドラ) D-00-08895	Jun.19.1966 (34才)	St. Louis University (Bachelor of Science in Civil Engineering) 82 - 87	Planning Officer IV, Zamboales (1999-) (ザンパレス州 企画担当)	PPDO, 2nd Floor Capitol Building, Iba 2201 Zamboales Tel. & Fax. /6347-811-1247
	Mr. QUEBRAL Bagnos A. (バグイ) D-00-08932	Nov.10.1952 (47才)	Isabela College (Bachelor of Science in Business Administration) 71 - 74	Assinstant PPDC, Isabela (1992-) (イザベラ州 企画開発担当補佐)	PPDO, Provincial Capitol Building, Alibugu, Ilagan Isabela Tel. 078-622-3915
	Ms. MARTIN Evelia Q. (タタ) D-00-08939	Feb.12.1949 (51才)	University of the Philippines (Diproma in Land Use Planning) 93 - 94	PPDC, Leyte (1977-) (レイテ州 企画開発担当)	PPDO, 2nd Fir. Capitol Bldg., Tacloban City 6500 Leyte Tel. & Fax. 053-321-2061/3389 E-mail: ppdoievt@seudoramail.com
	Ms. YANGA Genevieve P. (ジェーン) D-00-08940	Feb.20.1955 (45才)	University of Santo Tomas (Master in Business Management) 79 - 95	PPDC, Aurora (2000-) (オローラ州 企画開発担当)	PPDO, Capitol Building, Syklavin, Baler Aurora Tel. & Fax. 042-209-4275
	Mr. DE CASTRO Pablo C. (パブロ) D-00-08941	Jun.30.1960 (40才)	Rizal Technological University (Master in Public Administration) 94 -	Local Government Operations Officer VI, Department of the Interior and Local Government (2000-) (内務自治省 地方政府担当)	DILG, A. Francisco Gold Condominium II EDSA corner Mapagmahal Street, Diliman, Quezon City Tel. & Fax. 63-2-925-0372/928-9181
	Mr. AGCAOILI Jr. Pedro S. (ピーター) D-00-08943	Sep.23.1962 (38才)	Northwestern College (Bachelor of Law) 88 - 92	PPDC, Ilocos Norte (1999-) (北イロコス州 企画開発担当)	PPDO, Provincial Capitol, Rizal Street, Laoag City, 2900 Ilocos Norte Tel. & Fax. 077-772-1211 & 770-4750 / 772-1772

個別研修員 (C/P)

	Ms. LANZADO Acela Sacinitigan (アデラ) D-00-01807	Nov.23.1952 (47才)	University of the Visayas (Bachelor of Law) 98 -	Project Evaluation Officer IV, Cebu Provincial Government (セブ州 プロジェクト評価担当 C/P)	PPDO, Cebu Provincial Capitol, Cebu City 6000 Tel. 6332-2533-977, Fax. 6332-2533-764
	Mr. SENO Rex Veloso (レックス) D-00-01808	Feb.28.1955 (45才)	University of Southern Philippines (Bachelor of Science in Architecture) 74 - 82	Project Evaluation Officer I, Cebu Provincial Government (セブ州 プロジェクト評価担当 C/P)	PPDO, Cebu Provincial Capitol, Cebu City 6000 Tel. 6332-2533-977, Fax. 6332-2533-764

*PPDC: Provincial Planning and Development Coordinator. PPDO: Provincial Planning and Development Office

平成11年度(第三回)フィリピン地域振興コース研修員名簿








List of the Participants in Local Regional Development Support for Planning and Development Officers in the Republic of the Philippines

(J-99-11580)

平成11年10月04日～平成11年11月08日 (October 4 - November 8, 1999)



国際協力事業団 名古屋国際研修センター
〒465-0094 名古屋市名東区亀の井2-73
Tel: (052)702-1391/Fax:702-1397

コースリーダー: 保科秀明 (国際協力専門員) / Course Leader: Mr. Hideaki HOSHINA (JICA Development Specialist)
副コースリーダー: 石田悠雄 (国際協力専門員) / Sub Course Leader: Mr. Shigeo ISHIDA (JICA Development Specialist)
JICA 研修担当者: 沖浦文彦 / Training Officer: Mr. Fumihiko OKIURA
JICE 研修監理員: 小林直子 / Training Coordinator: Ms. Naoko KOBAYASHI

写真 (Photo)	氏名 (Name)	生年月日 (Date of Birth)	最終学歴 (Final Academic Background)	現職 (Present Post)	連絡先住所 (Address for Correspondence)
	Ms. BARILE Gladys Eipidama (グラディイス) D-99-03373	Jun. 06, 1957 (42才)	Univ. of the Philippines (Master in Management, Development Management) 92 - 94	PPDC, Occidental Mindoro (1991-) (西ミンドロ州 企画開発担当)	Provincial Government of Occidental Mindoro, Capitol Mamburao, Occidental Mindoro Tel. & Fax. 043-711-5003/5004/5001
	Ms. CARODAN Elisa Umoso (エリサ) D-99-03374	Feb. 28, 1962 (37才)	Tuguegarao College of Law (B.L. in Law Subjects) 89 - 93	Assistant PPDC, Cagayan (1993-) (カガヤン州 企画開発担当補佐)	PPDO, Capitol Hills, Tuguegarao, Cagayan Tel. & Fax. 078-844-2293/5473
	Mr. TADURAN III Lucien Abraham L. (ルーシ) D-99-03375	Dec. 13, 1955 (43才)	Cer Jesu College (B.L.) 89 - 95	PPDC, Davao del Sur (1992-) (南ダバオ州 企画開発担当)	PPDO, Provincial Government of Davao del Sur, Matti, Digos, Davao del Sur
	Ms. BAURE Merlinda O. (マーリン) D-99-03377	Aug. 09, 1960 (39才)	University of San Jose Recoletos (B.S. in Civil Engineering) 74 - 78	PPDC, Surigao del Sur (1999-) (南スリガオ州 企画開発担当)	PPDO, Capitol Hills, Tandag Surigao del Sur Tel. 086-211-3157
	Ms. RODRIGUEZ Maria Victoria Gambong (ギン) D-99-03378	Dec. 22, 1967 (31才)	University of Mindanao (B.S. in Civil Engineering) 85 - 89	Planning Officer II (Acting PDO IV), Davao Oriental (東ダバオ州 企画担当)	PPDO, Capitol Hill, Mati 8200, Davao Oriental Tel. 087-3883-743, Fax. 087-3883-873
	Mr. ZARACOZA Romeo Blanca (ロマオ) D-99-03379	Apr. 22, 1960 (39才)	Notre Dame University (B.S. in Civil Engineering) 76 - 82	PPDC, Sultan Kudarat (1994-) (スルタン・クダラット州 企画開発担当)	PPDO, Provincial Capitol Compound, Isulan, Sultan Kudarat Tel. 064-201-3023, Fax. 064-201-3024
	Ms. MAGALLANES Hermilia Credito (ハーマミ) D-99-03380	Jan. 24, 1961 (38才)	Immaculate Conception College (B.S. in Commerce) 78 - 82	Local Government Operations Officer III, Department of the Interior and Local Government (DILG) (内務・自治省 地方自治体担当)	DILG, A Francisco Gold Condominium II, Mapagmahal Street, Cor. Edsa Dilman, Quezon City Tel. 925-03-72, Fax. 928-91-81

*PPDC: Provincial Planning and Development Coordinator, PPDO: Provincial Planning and Development Office

個別研修員 (C/P)

写真 (Photo)	氏名 (Name)	生年月日 (Date of Birth)	最終学歴 (Final Academic Background)	現職 (Present Post)	連絡先住所 (Address for Correspondence)
	Ms. JAVELOSA Edna Albot (エドナ) D-99-02337	Feb. 04, 1962 (47才)	Cebu Institute of Technology (B.S. in Civil Engineering) 68 - 71	Project Development Officer III ('94-) (セブ州地方部活性化プロジェクトカウンターパート) J-99-10544	PPDO, Cebu Provincial Capitol, Cebu City 6000 Tel. 6332-253-977, Fax. 6332-253-764
	Mr. BRANZUELA Raymond Amorin (レイモンド) D-99-02338	Sep. 11, 1962 (37才)	Southwestern University (Master in Public Administration) 96 - 98	Planning Officer II ('94-) (セブ州地方部活性化プロジェクトカウンターパート) J-99-10545	PPDO, Cebu Provincial Capitol, Cebu City 6000 Tel. 6332-253-977, Fax. 6332-253-764

*PPDC: Provincial Planning and Development Coordinator, PPDO: Provincial Planning and Development Office








平成10年度(第2回)フィリピン地域振興コース研修員名簿





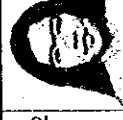
(J-98-10271)

国際協力事業団、名古屋国際研修センター
千465-0094 名古屋市名東区電の井2丁目73番
TEL 052-702-1391 FAX 052-702-1397



JICA研修担当者: 沖浦 文彦 (Mr. Fumihiko Okiura)
JICE研修監理員: 小林直子 (Ms. Naoko Kobayashi)

(研修実施期間: 平成11年1月1日より平成11年2月15日まで)

#	写真	氏名 (研修員番号)	生年月日 年齢	最終学歴 (学位)	勤務先及び現職	連絡先住所
1		Mr. Alexander M. BALUYOT (アレックス) (D-98-01544)	1961-07-09 37歳	University of South Australia, (Urban and Rural Planning & Management) '97-97	Provincial PDC, Provincial PDO Balanga, Bataan	Provincial Planning and Development Office, Capitol, Balanga, Bataan
2		Mr. Edwin N. NACIONALES (エドウィン) (D-98-01545)	1961-04-30 37歳	Ateneo de Manila, (MS in Sociology) '83-'89	Assistant Provincial PDC, Special Projects Div., Office of the Governor, Province of Negros Occidental	Special Project Div., Office of the Governor, PAC Bldg. North Capitol Road, Sacolod City, Negros Occ.
3		Mr. Antonio T. SUMBALAN (トニー) (D-98-01546)	1952-01-17 46歳	Liceo de Cagayan, (BS in Accounting) '70-'73	Provincial PDC, Provincial PDO Bukidnon	Provincial Planning & Development Office, Province of Bukidnon
4		Mr. Juanito G. CANGANGAY (ニト) (D-98-01547)	1947-08-21 51歳	Divine Word College, (BS in Laws) '67-'71	Provincial PDC, Provincial PDO Bohol	1 Remolador Street, Tagbilaran City
5		Ms. Virginia L. CRUZ (ジーン) (D-98-01548)	1948-05-25 50歳	College of Maasin-Maasin, (BS in Education) '65-'69	Provincial PDC, Provincial PDO Maasin, Leyte	Provincial Planning & Development Office, Provincial Capitol, Maasin, Southern Leyte
6		Ms. Milagros B. RABANES (ミラ) (D-98-0 549)	1960-05-29 38歳	Univ. of Southern Mindanao, (BS in Agricultural Engineering) '77-82	Provincial PDC, Provincial PDO Mat. Davao Oriental	Provincial Planning & Development Office, Capitol Hill, Mati 8200 Davao Oriental
7		Mr. Lorenzo S. MAHINAY (ロレン) (D-98-01550)	1959-09-28 39歳	Univ. Of Eastern Philippines, (MS in Agricultural Education) '82-'85	Provincial PDC, Provincial PDO Catarman, Northern Samar	Provincial Planning & Development Office, Provincial Capitol, Catarman, Northern Samar

#	写真	氏名 (研修員番号)	生年月日 年齢	最終學歷 (学位)	勤務先及び現職	連絡先住所
8		Mr. Renato R. BAUTISTA (レナ)	1939-08-03 59歳	Northwestern Visayan Colleges, (BS in Education) '56-'64	Provincial PDC, Provincial PDO Kalibo, Aklan	Provincial Planning & Development Office, Provincial Capitol, Kalibo, Aklan
9		Mr. Eduardo C. PEDROSA (エド)	1940-12-07 58歳	University of the Philippines, (MS in Environmental Planning) '70-'71	Provincial PDC, Provincial PDO Negros Oriental	Provincial Planning and Development Office, Capitol Area, Dumaguete City 6200
10		Mr. Oscar F. FIRMANES (オカ)	1950-07-10 48歳	Araneta University Foundation (BS in Agronomy) '69-'71	Provincial PDC, Provincial PDO Sorsogon	Provincial Planning and Development Office, Capitol Bldg., Sorsogon, Sorsogon
11		Mr. Felicisimo M. GOMEZ (フェル)	1954-05-25 44歳	Central Mindanao University (BS in Agriculture) '85	Acting Provincial PDC, Provincial PDO Camiguin	Provincial Planning & Development Office, Provincial Gov't of Camiguin
12		Ms. Blesilda R. F. PAULE (D-98-11778)	1962-03-25 36歳	University of the Philippines, (MS in Community Development) '86	Local Government Operations Officer	Department of the Interior and Local Development V, 3/f A, Francisco Gold Condo III, Maragmahac St., Quezon City

個別研修員

13		Ms. Lilia Cotiangco EDIG (リリア)	1959-06-28 39歳	University of Mindanao (BS) '77-82	Project Evaluation Officer III Provincial PDO Davao Del Norte	Provincial Planning and Development Office, Davao del Norte
14		Ms. Ana Lea Aquino ZAPANTA (レイア)	1961-10-30 37歳	Ateneo de Davao (MS) '95-97	City PDC Local Government Unit	Pop. Kaputian, Island Garden City of Samal, Davao

PDC: Planning & Development Coordinator
PDO: Planning & Development Office

平成9年度(第1回) フィリピン国別特設 地域振興研修コース研修員名簿
 List of the Participants in Regional Development Supports for
 Planning and Development Officers in the Republic of the Philippines
 平成10年2月17日~平成10年3月23日

国際協力事業団名古屋国際研修センター (NITC, JICA)
 〒465-0094 名古屋市名東区亀の井2-73
 ☎(052)702-1391 FAX(052)702-1397
 財)名古屋都市センター
 (Nagoya Center for Urban Advancement)
 〒460-0022名古屋市中区金山2丁目15番15号
 ☎(052)321-1441 FAX(052)321-1491

コ-スリーダー : 保科 秀明 (H. Hoshina, IFIC)
 コ-スリーダー : 吉田 友彦 (T. Yoshida, TUT)
 研修担当者 : 井口 幹夫 (M. Iguchi, NCUA)
 研修担当者 : 神 公明 (K. Jin, NITC)
 研修監理員 : 山本 久子 (H. Yamamoto, JICE)

No	Photo 写真	Name 氏名	Date of Birth 生年月日	Present Post & Employe 現職及び勤務先	Address for Correspondence 連絡先住所
1		Mr. Alex Epie BALANGOOD アレックス (D-97-01595)	Feb. 23, 1948 (50)	PPDC, PPDO, Benguet ベンゲット州 企画開発コーディネーター	PPDO, Capitol, La Trinidad, Benguet
2		Mr. Freddie Clark BENDULO フレッド (D-97-10783)	Feb. 11, 1961 (37)	Acting APPDC, PPDO Davao Oriente(XI) ダバオ・オリエント州 企画開発コーディネーター補佐代理	456 St.Nino, Mati, Davao Oriental
3		Ms. Carmelita B. BUYUCCAN カaramel (D-97-01596)	Feb. 22, 1961 (36)	PPDC, PPDO, Ifugao (CAR) イフガオ州 企画開発コーディネーター	PPDO, Capitol Compound, Lagawe, Ifugao
4		Ms. Marian M. CUNANAN マリアン (D-97-01594) (個別枠)	Jan. 18, 1961 (37)	Project Development Officer IV, PPDO, Marinduque(IV) マリンドゥケ州 プロジェクト開発官	Laon, Mogpog, Marinduque
5		Mr. Nelson P. DEVANDERA ネルソン (D-97-01588)	Mar. 30, 1955 (42)	PPDC, PPDO, Palawan (IV) パラワン州 企画開発コーディネーター	PPDO, Capitol Complex, P.Princesa City, Palawan
6		Mr. Bernardo S. DOKMITORIO, Jr. ベルナルド (D-97-01591)	May. 22, 1955 (42)	APPDC, PPDO, South Cotabata (XI) 南コタバタ州 企画開発コーディネーター補佐	PPDO, Capitol Compound, Koronadal, South Cotabato
7		Ms. Melita L. LABAREJOS メル (D-97-02098)	Oct. 26, 1958 (39)	Planning Officer, PPDO, Cebu(VII) セブ州 企画官	PPDO, 3F Cebu Capitol, Cebu City
8		Ms. Cecilia R. LOPEZ セシル (D-97-10836)	Dec. 6, 1959 (38)	PPDC, PPDO, Lanao del Norte(XII) ラナオ・デル・ノルテ州 企画開発コーディネーター	18 M, Neri St., Carmen, Cagayan de Oro City 9000
9		Mr. Alexander P. MANUEL アル (D-97-01589)	Nov. 14, 1954 (43)	Senior Planning Officer, PPDO, Maguindanao (ARMM) マギンダナオ州 上級企画官	Int. B7, FH 12, Don T.V. Juliano Ave., Cotabato City
10		Mr. Ramon Jr. Torres NUNAL ラモン (D-97-01593)	Mar. 10, 1952 (45)	PPDC, PPDO, Basilan (IX) バシラン州 企画開発コーディネーター	Teresa Heights, Eastside, Isabela, Basilan
11		Mr. Rene Seva PARABA レネ (D-97-01592)	May 8, 1959 (38)	Project Evaluation Officer III Acting APPDC, PPDO Srangani (XI) スラガニ州 企画開発コーディネーター補佐代理	Blk.19 lot 24, Gensanville Subd., General Santos City
12		Mr. Adolfo V. QUIROGA アドolfo (D-97-10446) (個別枠)	June 17, 1948 (49)	PPDC, PPDO, Cebu (VII) セブ州 企画開発コーディネーター	PPDO, Cebu Provincial Capitol Cebu City

PPDC:Provincial Planning & Development Coordinator
 PO:Planning Officer

APPDC:Assistant Provincial Planning & Development Coordinator
 PPDO:Provincial Planning & Development Office

年度別・地域別参加研修員数

地域	州	受入人数				
		97	98	99	00	01
Region I	1. Ilocos Norte (北イロコス州) 2. Ilocos Sur (南イロコス州) 3. La Union (ラ・ユニオン州) 4 Pangasinan (パンガシナン州)				1	
Region II	5 Batanes (バタネス州) 6 Cagayan (カガヤン州) 7 Isabela (イザベラ州) 8 Nueva Vincaya (ヌエバ・ビスカヤ州) 9 Quirino (キリノ州)			1	1	
Region III	10 Bataan (バターン州) 11 Bulacan (ブラカン州) 12 Nueva Ecija (ヌエバ・エシハ州) 13 Pampanga (パンパンガ州) 14 Tarlac (ターラック州) 15 Zambales (サンバレス州)		1			1
Region IV	16 Aurora (オーロラ州) 17 Batangas (バタンガス州) 18 Cavite (カビテ州) 19 Laguna (ラグーナ州) 20 Marinduque (マリンドゥケ州) 21 Occidental Mindoro (西ミンドロ州) 22 Oriental Mindoro (東ミンドロ州) 23 Palawan (パラワン州) 24 Quezon (ケソン州) 25 Rizal (リサル州) 26 Romblon (ロンブロン州)	1	1	1	1	
Region V	27 Albay (アルバイ州) 28 Camarines Norte (北カマリネス州) 29 Camarines Sur (南カマリネス州) 30 Catanduanes (カタンドゥアネス州) 31 Masbate (マスバテ州) 32 Sorsogon (ソルスゴン州)		1			
Region VI	33 Aklan (アクラン州) 34 Antique (アンティーク州) 35 Capiz (カピス州) 36 Guimaras (ギマラス州) 37 Iloilo (イロイロ州) 38 Negros Occidental (西ネグロス州)		1	1		
Region VII	39 Bohol (ボホール州) 40 Cebu (セブ州) 41 Negros Oriental (東ネグロス州) 42 Siquijor (シキホール州)	2	1 1	2	2	
Region VII	43 Biliran (ビリラン州)					

地域	州	受入人数				
		97	98	99	00	01
	44 Eastern Samar (東サマル州)				1	
	45 Leyte (レイテ州)				1	
	46 Northern Samar (北サマル州)		1			
	47 Western Samar (西サマル州)					
	48 Southern Leyte (南レイテ州)		1			
Region IX	49 Basilan (バシラン州)	1				
	50 Zamboanga del Norte (北サンボアング州)					
	51 Zamboanga del Sur (南サンボアング州)					
Region X	52 Bukidnon (ブキドノン州)		1			
	53 Camiguin (カミグイン州)		1			
	54 Misamis Occidental (西ミサミス州)					
	55 Misamis Oriental (東ミサミス州)					
Region X I	56 Davao del Norte (北ダバオ州)					
	57 Davao del Sur (南ダバオ州)	1		1		
	58 Davao Oriental (東ダバオ州)	1	1	1		
	59 Sarangani (サランガニ州)	1				
	60 South Cotabatto (南コタバト州)	1				
	61 Sultan Kudarat (スルタンクダラット州)			1		
Region X II	62 Lanao del Norte (北ラナオ州)	1				
	63 North Cotabato (北コタバト州)					
Region X III	64 Agusan del Norte (北アグサン州)					
	65 Agusan del Sur (南アグサン州)			1		
	66 Surigao del Norte (北スリガオ州)					
	67 Surigao del Sur (南スリガオ州)			1		
CAR	68 Abra (アブラ州)					
	69 Kalinga-Apayao (カリंगा・アバヤオ州)					
	70 Benguet (ベンゲット州)	1				
	71 Ifugao (イフガオ州)	1				
	72 Kalinga (カリंगा州)					
	73 Mountain Province (マウンテン州)					
ARMN	74 Lanao del Sur (南ラナオ州)					
	75 Maguindanao (マギンダナオ州)	1				
	76 Sulu (スル州)					
	77 Tawi-Tawi (タウイタウイ州)					
CPDC	Island Garden City of Samal, Davao del Norte		1			
DILG			1	1	1	
合計		12	14	10	9	

CPDC : City Planning and Development Coordinator
(市 企画開発担当官)

DILG : Department of Interior and Local Development
(フィリピン政府 内務自治省)

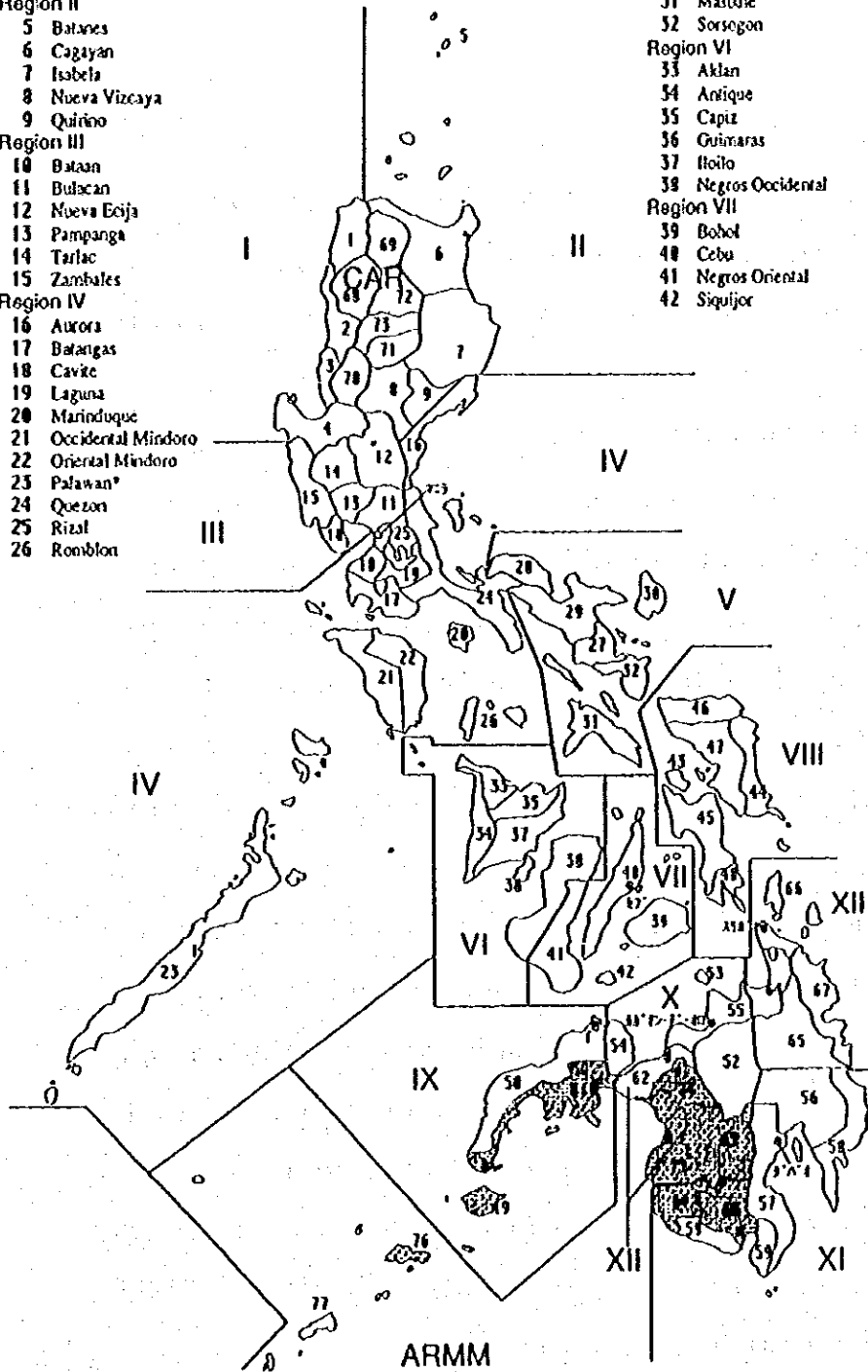
フィリピン行政区分図 (77州)

- Region I
 - 1 Ilocos Norte
 - 2 Ilocos Sur
 - 3 La Union
 - 4 Pangasinan
- Region II
 - 5 Batanes
 - 6 Cagayan
 - 7 Isabela
 - 8 Nueva Vizcaya
 - 9 Quirino
- Region III
 - 10 Bataan
 - 11 Bulacan
 - 12 Nueva Ecija
 - 13 Pampanga
 - 14 Tarlac
 - 15 Zambales
- Region IV
 - 16 Aurora
 - 17 Batangas
 - 18 Cavite
 - 19 Laguna
 - 20 Marinduque
 - 21 Occidental Mindoro
 - 22 Oriental Mindoro
 - 23 Palawan*
 - 24 Quezon
 - 25 Rizal
 - 26 Romblon

- Region V
 - 27 Albay
 - 28 Camarines Norte
 - 29 Camarines Sur
 - 30 Catanduanes
 - 31 Masbate
 - 32 Sorsogon
- Region VI
 - 33 Aklan
 - 34 Antique
 - 35 Capiz
 - 36 Guimaras
 - 37 Iloilo
 - 38 Negros Occidental
- Region VII
 - 39 Bohol
 - 40 Cebu
 - 41 Negros Oriental
 - 42 Siquijor

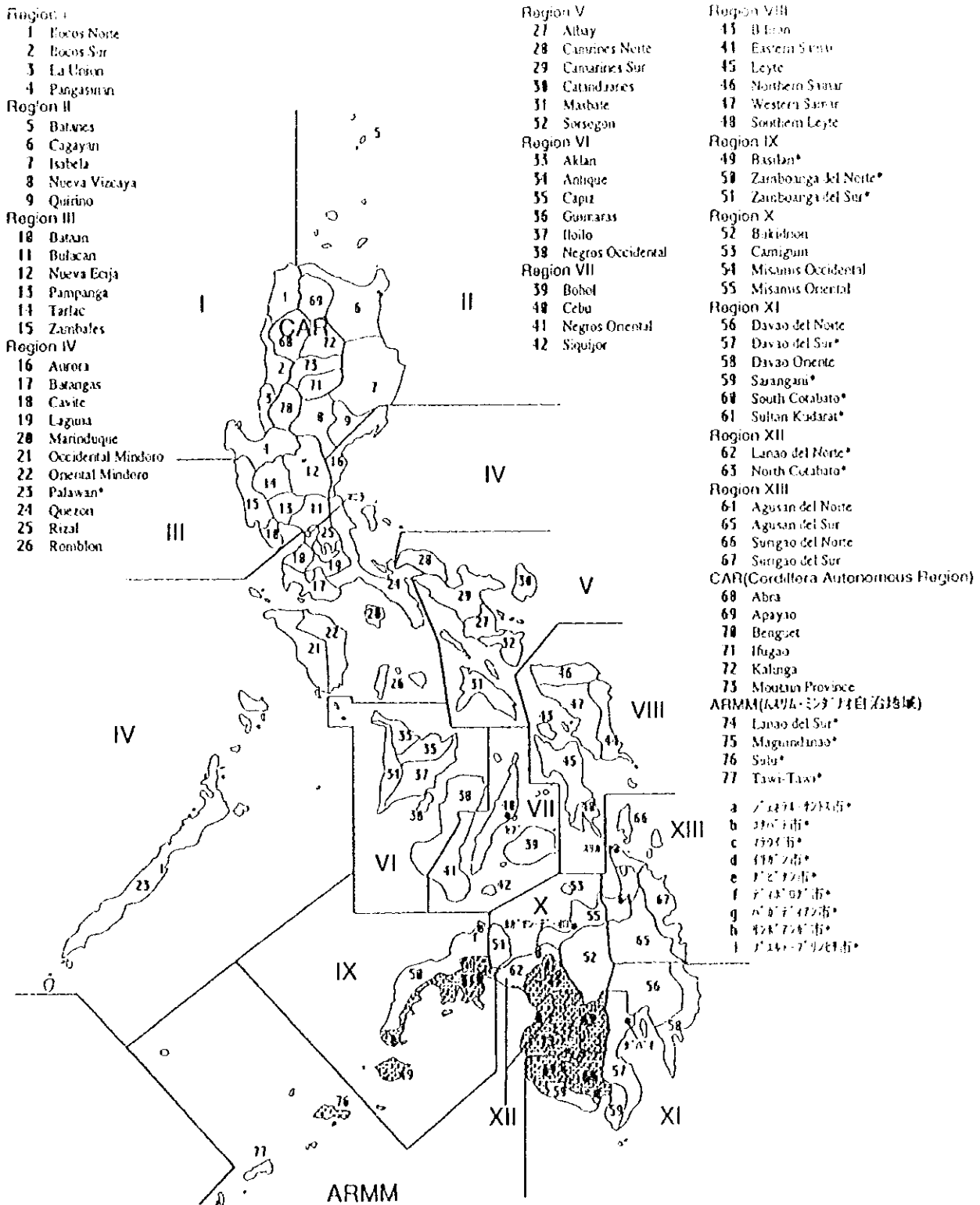
- Region VIII
 - 43 Biliran
 - 44 Eastern Samar
 - 45 Leyte
 - 46 Northern Samar
 - 47 Western Samar
 - 48 Southern Leyte
- Region IX
 - 49 Basilan*
 - 50 Zamboanga del Norte*
 - 51 Zamboanga del Sur*
- Region X
 - 52 Bukidnon
 - 53 Camiguin
 - 54 Misamis Occidental
 - 55 Misamis Oriental
- Region XI
 - 56 Davao del Norte
 - 57 Davao del Sur*
 - 58 Davao Oriente
 - 59 Sarangani*
 - 60 South Cotabato*
 - 61 Sultan Kudarat*
- Region XII
 - 62 Lanao del Norte*
 - 63 North Cotabato*
- Region XIII
 - 64 Agusan del Norte
 - 65 Agusan del Sur
 - 66 Surigao del Norte
 - 67 Surigao del Sur
- CAR (Cordillera Autonomous Region)
 - 68 Abra
 - 69 Apayao
 - 70 Benguet
 - 71 Ifugao
 - 72 Kalinga
 - 73 Mountain Province
- ARMM (アミン・ミンナ自治地域)
 - 74 Lanao del Sur*
 - 75 Maguindanao*
 - 76 Sulu*
 - 77 Tawi-Tawi*

- a マニラ特別市*
- b セブ特別市*
- c ダバオ特別市*
- d 宿務特別市*
- e 宿務特別市*
- f 宿務特別市*
- g 宿務特別市*
- h 宿務特別市*
- i 宿務特別市*



* 平和開発特別地域 (SZOPAD) に指定されている14州及び9市

フィリピン行政区分図 (77州)



- Region I
 - 1 Ilocos Norte
 - 2 Ilocos Sur
 - 3 La Union
 - 4 Pangasinan
- Region II
 - 5 Batanes
 - 6 Cagayan
 - 7 Isabela
 - 8 Nueva Vizcaya
 - 9 Quirino
- Region III
 - 10 Bulacan
 - 11 Nueva Ecija
 - 12 Pampanga
 - 13 Tarlac
 - 14 Zambales
- Region IV
 - 15 Aurora
 - 16 Batangas
 - 17 Cavite
 - 18 Laguna
 - 19 Marinduque
 - 20 Occidental Mindoro
 - 21 Oriental Mindoro
 - 22 Palawan*
 - 23 Quezon
 - 24 Rizal
 - 25 Romblon

- Region V
 - 27 Albay
 - 28 Camarines Norte
 - 29 Camarines Sur
 - 30 Catanduanes
 - 31 Masbate
 - 32 Sorsogon
- Region VI
 - 33 Aklan
 - 34 Antique
 - 35 Capiz
 - 36 Guimaras
 - 37 Iloilo
 - 38 Negros Occidental
- Region VII
 - 39 Bohol
 - 40 Cebu
 - 41 Negros Oriental
 - 42 Siquijor

- Region VIII
 - 43 Biliran
 - 44 Eastern Samar
 - 45 Leyte
 - 46 Northern Samar
 - 47 Western Samar
 - 48 Southern Leyte
- Region IX
 - 49 Basilan*
 - 50 Zamboanga del Norte*
 - 51 Zamboanga del Sur*
- Region X
 - 52 Bukidnon
 - 53 Camiguin
 - 54 Misamis Occidental
 - 55 Misamis Oriental
- Region XI
 - 56 Davao del Norte
 - 57 Davao del Sur*
 - 58 Davao Oriente
 - 59 Sarangani*
 - 60 South Cotabato*
 - 61 Sultan Kudarat*
- Region XII
 - 62 Lanao del Norte*
 - 63 North Cotabato*
- Region XIII
 - 64 Agusan del Norte
 - 65 Agusan del Sur
 - 66 Surigao del Norte
 - 67 Surigao del Sur

- CAR (Cordillera Autonomous Region)
 - 68 Abra
 - 69 Apayao
 - 70 Benguet
 - 71 Ifugao
 - 72 Kalanga
 - 73 Mountain Province
- ARMM (カリム・ミンナ自治地域)
 - 74 Lanao del Sur*
 - 75 Maguindanao*
 - 76 Sulu*
 - 77 Tawi-Tawi*

- a マニラ市
- b セブ市
- c ダバオ市
- d 宿務市
- e ボルネオ市
- f 宿務市
- g マニラ市
- h 宿務市
- i マニラ市

* 平和開発特別地域 (SZOPAD) に指定されている14州及び9市

9. 「内発的發展」研修基本テキスト

(The below is adopted from the writings of Takehiko Hobo.)

Three Principles of Endogenous Development

- ① Based on the policy framework valuing the preservation of the natural environment and ecosystem as well as the sustainable development of the human society, the regional policy goal should be the protection of the fundamental human right, the promotion of human development, and the improvement of the quality of life.
- ② A region should exploit the available resources such as natural and human resources, technology, cultural heritage and the human network with the outside world. When it comes to economic development, a region should adopt the strategy to constantly develop the intra-regional industrial linkage drawing upon the diversity of trades and income generating activities those exist in the region. Since any geographic region cannot exist without having the social and economic relationships with other regions, any regional economy should not be considered as a stand-alone closed system. It is an open system. Therefore, for any regional economy to thrive, it has to make an alliance with the urban economy with a view to utilizing the urban economic potential stemming from the concentration of economic activities and the agglomeration of industries in the urban area. However, a region should exercise necessary control over the outside economic power for the benefit of the region.
- ③ A region should have the perfect freedom to formulate its policies based on autonomy. The participation of local residents

into the regional decision-making process, the devolution of the administrative and fiscal power from the central government to the local government as well as the perfection of the autonomy of local residents should be encouraged.

The Industrial Development Strategy

There are three ways to develop industries in a region.

- 1) To nurture and expand the existing industries.
- 2) To create new industries.
- 3) To induce investments from outside.

Regarding 1) above, it is the strategy to nurture and expand some selected, and/or all of the existing industries such as agriculture, forestry and/or tourism.

Regarding 2) above, it is the way to create a new industry or a business using the local technologies and resources: natural, human and financial. In these two cases, the management responsibility of an industry or a business lies with the local people. They must become risk-taking entrepreneurs and managers. This is easier said than done. Hence there comes a third option, i.e., 3) above. The first two options are of an endogenous way of industrial development, and, the third is an exogenous way of industrial development. Heretofore, an exogenous development was the only option for the local people because they knew they could not become the risk-taker. But now, given the logic of capitalism, the exogenous strategy does not necessary guarantee the happiness of local residents. So there is a big dilemma. But it is not always a bad thing to allow an outside capital make investment in a region, if the local resident can exercise

a reasonable control over the behavior of the immigrant capital in such issues of environmental degradation.

Three Check Points for Endogenous Development Strategy

There are three checkpoints in implementing the endogenous development strategy. They are;

- A grand design,
- The understanding of the local residents, and
- Leadership,

(1) A grand design

A development project must have a proper place within a grand design. A good grand design must have a clear-cut perspective as to the desired future state of the region. At the same time, a good grand design must have realistic assumptions as to the environment in which projects will operate. The environment has four factors: the society and social structure, the market, the target customer, and technology. For any project to succeed, the assumptions about these four factors must be realistic since these four factors are related to the demand side upon which the project will be critically dependent in revenue generation. A good grand design will also have realistic assumptions as regards the strengths of a region, or the core competence. And there should be consistency between these two factors, i.e., the environment and the region's core competence. Lastly, a good grand design has core ideology that defines the enduring character of a region. Core ideology is composed of the two elements: core value that people would try to defend at all costs, and core goals that people would try to achieve at all costs.

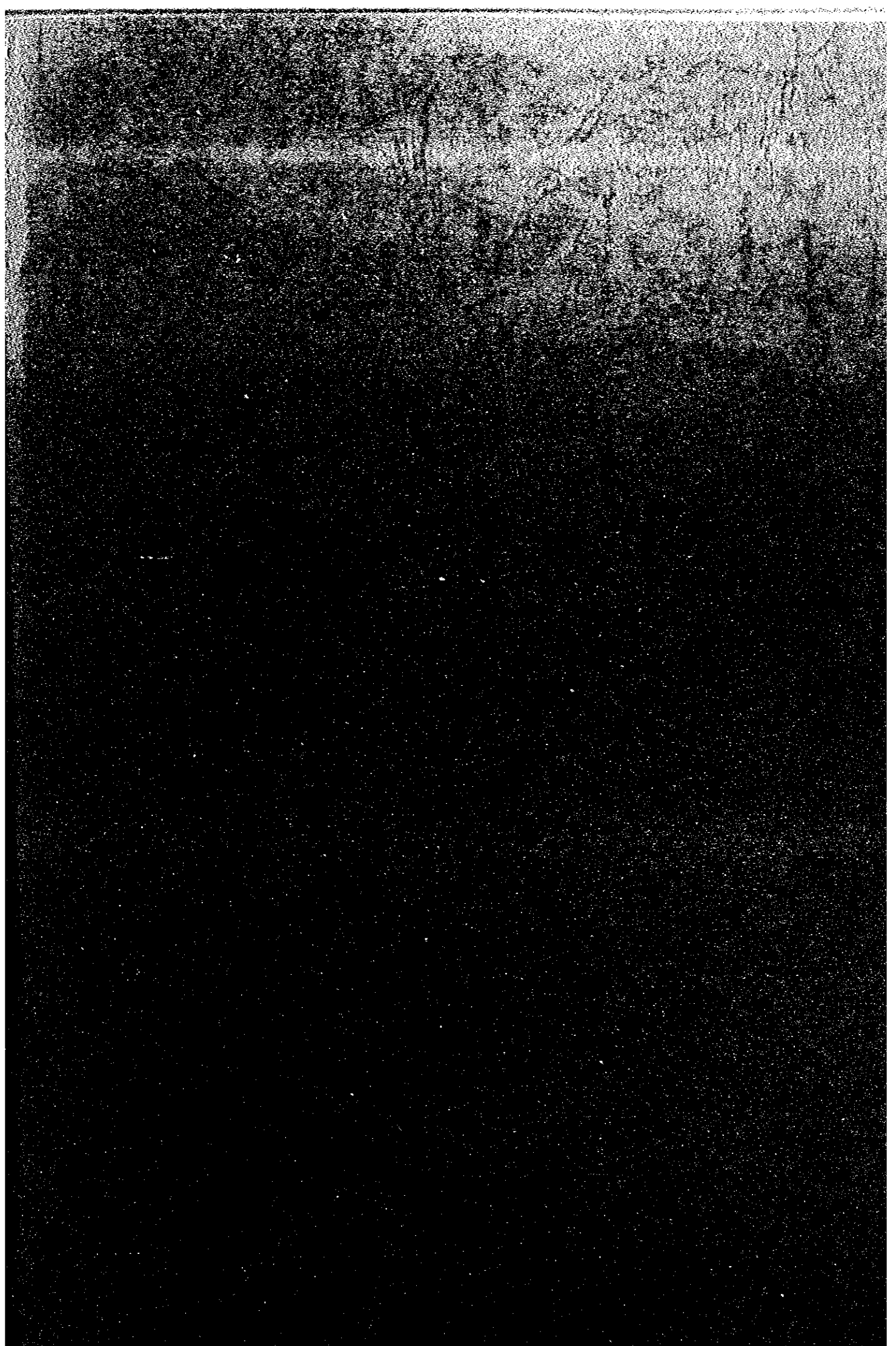
(2) The understanding of the local people

One important aspect of an endogenous development approach is ensure the participation of the local people in the decision making process. Since the promotion of human development is one of the key attributes of endogenous development approach, people should have a chance to develop themselves through learning the region better, participating in various activities there, interacting with the nature and their neighbors. Human development through participation should thus be both the means and end of the regional development efforts. Hence, it is absolutely necessary to ensure that each and every people will participate in the planning and implementation of the region's grand design and projects. Rather it should be people that play the major role in the development planning process while the administrative staff should assume the by-player role.

(3) Leadership

In remote rural areas, especially in towns and villages those are losing population to urban areas, there is usually a shortage of information and technologies. This is because information and technologies tend to be concentrated in urban areas. In order to make the turnaround of dwindling, existing local industries like agriculture and forestry, new technologies for the processing of raw materials as well as the marketing of local products must often be imported into the region from outside the region. It is important to think how to import new information and technologies. But it is more important for a region to have a leader who can identify the real need for the region whether it be information and technologies or other things. Such a leader should have the capacity to see a great future for the region.

(end)





国際協力事業団

中部国際センター

〒465-0094

名古屋市名東区亀の井2丁目73番地

Tel: 052-702-1391 Fax: 052-702-1397

E-mail: cbic@jica.go.jp